別添３

提　案　書　作　成　要　領

<u>※　貴社の提案が要求水準書と比べてどの水準なのか理解しやすいように、簡潔で分かりやすい表現で記載すること。</u>

Ⅰ　留意事項

１　提案書は、正本（１部、記名押印）及び副本（10部、記名のみ）とし、左肩１点を綴じること。

２　様式は自由とするが、Ａ４縦長横書き又はＡ３横長横書き（２つ折り）片面印刷とし、日本語で標記すること。

３　審査員が漏れなく正確に評価できるよう、編集に配慮すること。

４　提案内容に係る見積書を添付すること。

５　必要に応じて資料を添付すること。

Ⅱ　提案書の作成方法

以下の項目ごとに、箇条書きで示す内容を含む提案書を作成すること。

また、要求水準書の内容を超える提案等アピールしたい内容がある場合は、項目に沿って提案書に記載してまとめること。

１　業務履行能力

⑴　業務体制

・　構築時を含む運用管理時等の本業務のプロジェクト体制を示すこと。（協力関係機関を含む）　（提出済みの様式１－３を添付すること。）

・　平成23年度以降で本調達と同レベルの受託実績について記載すること。（ネットワークシステムの構築・運用管理の概要、仮想サーバ、仮想デスクトップの取扱い等記載）
（提出済みの様式１－２を添付すること。）

・　業務従事予定者の有資格状況及び類似業務従事（ネットワークシステムの構築・運用管理、仮想デスクトップの導入・運用管理等記載）実績について示すこと。
（提出済みの様式１－４を添付すること。）

⑵　要求水準書の理解度及びスケジュール管理

・　目的や方針、内容（業務の重要点、課題等）を示すこと。

・　ネットワーク構成図を示すこと。
（提出済みの様式４－１を添付すること。）

・　本業務の構築及びデータ移行等スケジュールを示すこと。
（提出済みの様式４－５を添付すること。）

・　進捗状況の管理方法について示すこと。

２　機能履行能力

⑴　ＩＤＣ環境

・　ＩＤＣの設備環境（災害時の電源、セキュリティ対策等）について示すこと。

・　ＩＤＣ設備機器とＥＳｎｅｔ本体機器設備について共有部分や専用部分（利用条件等を含む。）について示すこと。

⑵　ネットワーク（回線）

①　利用者～ＩＤＣ間のネットワーク、愛媛情報スーパーハイウェイ～ＩＤＣ間のネットワーク、愛媛県総合教育センター～ＩＤＣ間のネットワーク

・　システム構成（回線種別、本数、容量等）について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

・　通信量の測定方法、回線容量不足時の対応方針を示すこと。

②　ＩＤＣ～インターネット間のネットワーク

・　システム構成（回線種別、本数、容量等）について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

・　通信量の測定方法、回線容量不足時の対応方針を示すこと。

・　回線経路の冗長性について示すこと。

③　ネットワーク機器（ルータ、スイッチングハブ）

・　スイッチ、ＶＰＮルータの概要（製品名や特徴、本数等）について示すこと。

・　冗長性について示すこと。

⑶　学習系ＮＷ・校務系ＮＷ・マイナンバー系ＮＷ

①　仮想基盤サーバ、ストレージ

・　仮想基盤の概要（システム構成、ハードウェア、ソフトウェアの製品名や特徴、冗長性等）について示すこと。

・　提案するサーバ仮想化ソフトウェアの取扱実績を示すこと。

・　それぞれの仮想基盤上の追加費用無しで最大限稼働できる仮想サーバの一覧（仮想サーバ名、台数、仮想ＣＰＵコア数、メモリ／ディスク容量）について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

・　基盤拡張時の対応について示すこと。その際の費用削減方法がある場合は示すこと。

⑷　ＷＷＷ（ＨＰ）

①　内部WWWサーバ、内部ＤＮＳサーバ、校務系WWWサーバ、校務系ＤＮＳサーバ

・　サーバ等の概要（構成、製品名や特徴等）について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

②　外部WWWサーバ、メンテナンスWWWサーバ、外部ＤＮＳサーバ

・　サーバ等の概要（構成、製品名や特徴等）について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

⑸　インターネット閲覧

①　プロキシサーバ

・　サーバ等の概要（構成、製品名や特徴等）について示すこと。

・　負荷分散の内容について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

⑹　メール機能

①　学習系メールの仕組み（構成、手順）

・　概要（構成、製品名、特徴、利用手順等）について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

・　導入時、人事異動時の対応方法について示すこと。

② 校務系メール及びメール無害化の仕組み

・ 概要（構成、製品名、特徴、利用手順等）について示すこと。

・ セキュリティ対策について示すこと。

・ 導入時、人事異動時の対応方法について示すこと。

⑺ ｗｅｂ会議システム

① ｗｅｂ会議システム（外国との交流学習等を想定）

・ 概要（製品名や特徴等）について示すこと。

・ 同時利用可能数と、その際の画質・音声について示すこと。

⑻ ネットワークの分離及び校務系・マイナンバー系ＮＷへの仮想デスクトップの導入

① 仮想デスクトップセッション管理サーバ、仮想デスクトップイメージ管理サーバ、仮想デスクトップサーバ、ＡＤサーバ、ファイル共有サーバ、端末ログ管理サーバ

・ 仮想デスクトップの概要（構成、製品名、特徴、利用方法等）について示すこと。

・ 提案する仮想デスクトップ製品の取扱実績を示すこと。

・ ネットワークの分離概要（構成、分離方法、特徴等）について示すこと。

・ 導入時、人事異動時の対応方法について示すこと。

・ 仮想デスクトップ接続端末の制限方法や仮想デスクトップのセキュリティ対策について記載すること。

・ ファイル共有やＡＤの概要（構成、製品名、特徴、利用方法等）について示すこと。

・ 各ネットワークのＡＤサーバの連携方法やレスポンスについて示すこと。

② ユーザ展開

・ 学校等利用機関内機器での導入・異動・撤去時の設定方法について、受託予定者、学校、県の役割分担を明確にした上で示すこと。

⑼ 校務支援システム

① 校務支援システム連携

・ 校務支援システム用サーバの概要（構成、特徴等）について示すこと。

・ 校務支援システム導入業者（今後決定）との連携・責任分担について示すこと。

⑽ ファイル無害化、受け渡し

① ファイル無害化、受け渡し

・ 概要（構成、製品名、特徴、利用方法等）について示すこと。

・ セキュリティ対策について示すこと。

・ １時間で処理することができるファイル数と容量を示すこと。

・ メールとの連携方法について手順を示すこと。

⑾ 二要素認証

① 校務系・マイナンバー系ＮＷ接続の二要素認証

・ 概要（構成、製品名、特徴、利用方法等）について示すこと。

・ 導入時、人事異動時の対応方法について示すこと。

・ セキュリティ対策について示すこと。

・ 学校等利用機関内端末での導入・異動・撤去時の設定方法について、受託予定者、学校、県の役割分担を明確にした上で示すこと。

⑿　データ移行

①　ＩＤＣ側

・　現行システムのデータを移行する方法や手順を、受託予定者、県の役割分担を明確にした上で示すこと。

・　具体的な移行スケジュールを示すこと。

・　同等なネットワーク環境下でのデータの移行実績がある場合は示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

②　学校側

・　現在保有している個人情報データをＩＤＣに移行する方法や手順を、受託予定者、学校、県の役割分担を明確にした上で示すこと。

・　具体的な移行スケジュールを示すこと。

・　個人情報データの移行実績がある場合は示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

⒀　セキュリティ対策

①　インターネットセキュリティについて（ＦＷ、ＵＴＭ、スパム対策、振る舞い検知装置等）

・　機器等概要（構成、製品名、特徴等）について示すこと。

・　セキュリティ管理体制を示すこと。

・　冗長性について示すこと。

・　セキュリティ情報の収集及び対応について示すこと。

・　ＦＷスループット値及び同時セッション値等を示し、十分な通信ができることを示すこと。

②　校務系・マイナンバー系ＷＳＵＳ、ウイルス対策ソフト管理サーバ

・　ｗｉｎｄｏｗｓサーバに対するＷＳＵＳの提供方法について示すこと。

・　各サーバのウイルス対策ソフトの総括管理及び定義ファイルの提供方法について示すこと。

③　ＵＲＬフィルタリング機能

・　概要（構成、製品名、特徴、利用手順等）について示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

④　受託予定者のセキュリティ管理

・　本業務の情報管理方法やインシデント発生時の体制を示すこと。

・　組織全体のセキュリティ教育方針等を示すこと。

３　その他

⑴　ＳＬＡ

・　ＳＬＡを保障するための体制を示すこと。

・　ＳＬＡが達せない場合の対応方法を示すこと。

・　必須項目以外の項目がある場合は、その内容を示すこと。

・　レスポンスについてのサービスレベル及び測定方法について示すこと。

⑵　監査

・　セキュリティ監査の概要（監査機関名、内容、対象、特徴、回数等）を示すこと。

⑶　説明等研修

・　操作方法等のマニュアル作成概要について示すこと。

・　システム担当者及び県立学校教職員等利用者への説明方法（回数を含む）について示すこと。

⑷　運用・保守

・　運用・保守体制、拠点、内容を示すこと。

・　特に導入時及び人事異動時の体制について示すこと。

・　運用管理ＬＡＮの内容について示すこと。

・　障害発生時、インシデント発生時の対応方法と、県組織ＣＳＩＲＴとの連携体制について示すこと。

・　業務時間外（休日等を含む）の対応について示すこと。

・　委託業者側の担当職員が交代する場合の研修、引継方法について記載すること。

・　定例協議会の実施について示すこと。

・　ＥＳｎｅｔ稼働状況の監視の仕組みについて示すこと。

⑸　データ管理・保管

・　データ管理・保管の概要（頻度、特徴、復旧方法等）を示すこと。

・　セキュリティ対策について示すこと。

⑹　契約終了時の対応

・　次期システムの受託者が、別の事業者となった場合のデータ移行に対する協力体制を示すこと。

・　データの撤去・廃棄の内容と手順を示すこと。

４　独自提案

⑴　セキュリティ強化のための追加提案

・　近年の個人情報流出事案等を鑑み、独自提案があれば概要を示すこと。

⑵　セキュリティ強化以外のその他の提案

・　その他、拡張性（テレワーク、ＢＹＯＤ、パブリッククラウド利用等）の考慮、県の負担軽減、経費節減等の独自提案がある場合は概要を示すこと。（セキュリティ対策強化は除く。）